

# 平成30年度 当初予算案 (平成29年度2月補正含む)

## 主要事項説明資料

教育委員会

# 主要事項説明資料目次

教育委員会

ページ	事業名	担当課
1	子どものための京都式少人数教育推進費	教職員人事課 学校教育課
2	教職員の働き方改革推進費	教職員企画課 教職員人事課 学校教育課 高校教育課 保健体育課
3	京都グローバル人づくり事業費	教職員人事課 教職員企画課 学校教育課 高校教育課
4	効果の上がる学力対策事業費	学校教育課
5	確かな学力を身につけるための支援事業費	高校教育課
6	夢に応えられる府立学校づくり事業費	高校教育課
7	豊かな心を育てる教育推進事業費	学校教育課 社会教育課
8	高校生伝統文化事業費	高校教育課
9	高校生「京の文化力」推進事業費	高校教育課
10	文化財保護強化事業費	文教課 文化財保護課
11	歴史的建造物等保存伝承事業費	文化財保護課
12	京都式「部活動サポート」事業費	保健体育課
13	特別支援教育充実事業費	教職員人事課 特別支援教育課
14	府立高校特別支援教育支援員配置事業費	教職員人事課 高校教育課 特別支援教育課
15	羽ばたけ就労支援事業費	特別支援教育課
16	特別支援学校職業教育等充実事業費	特別支援教育課

# 主要事項説明資料目次

教育委員会

ページ	事業名	担当課
17	特別支援教育総合推進事業費	特別支援教育課
18	京のアスリート育成・強化総合推進費	保健体育課
19	京都府版マスターズ大会開催費	保健体育課
20	子どもの未来を守る事業費	学校教育課
21	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費	文 教 課 学 校 教 育 課 高 校 教 育 課 社 会 教 育 課
22	府立学校施設整備費	管 理 課
23	高校生等修学支援事業費	高校教育課
24	家庭教育支援事業費	社会教育課
25	子どものための地域連携事業費	社会教育課

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための京都式 少人数教育推進費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	4,368,093千円	国庫	起債	その他	一般財源
		1,240,224	-	-	3,127,869
事業内容  （目的） （対象） （方法等）	1 目 的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。				
	2 内 容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費				
	予 算 額		4,098,243千円		
	○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置				
	○配置した定数を活用し、市町村教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて少人数授業・ティームティーチング・少人数学級を選択して実施				
	少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開			
	ティームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開			
	少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制			
	中学校少人数教育推進費 ○全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能				
	(2) 小学校低学年指導充実費				
配置学級数		1年	約120学級		
		2年	約110学級		
予 算 額		269,850千円			
○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施					
○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用					
担当課名	教職員人事課 人事担当		電話番号	075-414-5799	
	学校教育課 指導第1担当			075-414-5833	

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	教職員の働き方改革推進費			新規・継続の別	新規
予算額	486,884千円	国庫	起債	その他	一般財源
		166,788	—	—	320,096
事業内容  （目的 対象 方法等）	<b>1 目的</b> 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や授業準備等に集中できる環境を構築				
	<b>2 内容</b> （単位：千円）				
	<b>事項</b>	<b>内容</b>			<b>事業費</b>
	小学校英語教育推進教員の配置 <b>新規</b>	配置校で英語授業を実施するとともに、公開授業や研修を通じて、小学校英語教育を先導する教員の配置（10名程度）			58,534
	スクール・サポート・スタッフの配置 <b>新規</b>	教員を補助するスタッフを小学校に配置し、英語教育を進めるための環境を整備（10名程度）			13,700
	スクールカウンセラーの配置 <b>拡充</b>	「スクールカウンセラー」を学校に配置し、外部専門家の協力を得た教育支援体制を構築			244,803
	まなび・生活アドバイザーの配置 <b>拡充</b>	「まなび・生活アドバイザー」を学校に配置し、学校と福祉関係機関等との連携体制を構築			132,142
	京都市「部活動サポート」事業費 <b>新規</b>	学校部活動支援のため、学校の実態に応じた外部人材を配置			28,105
	京都市「チーム学校」推進費	複雑化・多様化する教育課題に的確に対応していく京都市「チーム学校」を推進するための実践研究を実施			9,600
	出退勤時間の管理、部活動ガイドラインの周知、部活動休養日の徹底				—
<b>計</b>				<b>486,884</b>	
担当課名	教職員企画課 教職員人事課 学校教育課 高校教育課 保健体育課	サービス・安全衛生担当 人事担当 指導第2担当 指導第1担当 学校体育担当	電話番号	075-414-5802 075-414-5799 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5875	

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都グローバル人づくり事業費			新規・継続の別	一部新規																															
予算額	368,291千円	国庫	起債	その他	一般財源																															
		24,734	—	—	343,557																															
事業内容  （目的 対象 方法等）	<b>1 目的</b> 「聞く」、「話す」など、小・中・高校生の英語によるコミュニケーション能力の育成を図るとともに、高校生の海外留学支援などを通じて、多様な文化を理解し尊重する資質や能力を備え、国際社会で活躍できるグローバルな人材を育成する。																																			
	<b>2 内容</b> (単位：千円)																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">①英語によるコミュニケーション能力の育成強化</td> <td>321,661</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">小・中学校</td> <td>小学校英語教育推進教員の配置 <b>新規</b></td> <td>配置校で英語授業を実施するとともに、公開授業や研修を通じて、小学校英語教育を先導する教員の配置（10名程度）</td> <td>58,534</td> </tr> <tr> <td>スクール・サポート・スタッフの配置 <b>新規</b></td> <td>教員を補助するスタッフを小学校に配置し、英語教育を進めるための環境を整備（10名程度）</td> <td>13,700</td> </tr> <tr> <td>外国語4技能テストの実施 <b>新規</b></td> <td>中学校2年生を対象に外国語4技能テストを実施し、英語指導に活用</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>教員向け研修会等の実施 <b>新規</b></td> <td>「新教材の活用」を中心とした研修会や「聞く・話す」を中心としたセミナーを実施</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>英語教育人材育成強化事業</td> <td>教員の英語指導力向上のため、外部専門機関と連携して中核教員の養成等実施</td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>高等学校</td> <td>外国語4技能テストを受験する高校生への支援 <b>新規</b></td> <td>民間外国語4技能テストを受験する高校1年生への支援（受験料の1/2）</td> <td>23,827</td> </tr> <tr> <td>校</td> <td>英語指導助手の配置 <b>拡充</b></td> <td>JETプログラムを活用し、全府立高校等にAETを配置</td> <td>208,600</td> </tr> </tbody> </table>				事項	内容	事業費	①英語によるコミュニケーション能力の育成強化		321,661	小・中学校	小学校英語教育推進教員の配置 <b>新規</b>	配置校で英語授業を実施するとともに、公開授業や研修を通じて、小学校英語教育を先導する教員の配置（10名程度）	58,534	スクール・サポート・スタッフの配置 <b>新規</b>	教員を補助するスタッフを小学校に配置し、英語教育を進めるための環境を整備（10名程度）	13,700	外国語4技能テストの実施 <b>新規</b>	中学校2年生を対象に外国語4技能テストを実施し、英語指導に活用	5,000	教員向け研修会等の実施 <b>新規</b>	「新教材の活用」を中心とした研修会や「聞く・話す」を中心としたセミナーを実施	5,000	英語教育人材育成強化事業	教員の英語指導力向上のため、外部専門機関と連携して中核教員の養成等実施	7,000	高等学校	外国語4技能テストを受験する高校生への支援 <b>新規</b>	民間外国語4技能テストを受験する高校1年生への支援（受験料の1/2）	23,827	校	英語指導助手の配置 <b>拡充</b>	JETプログラムを活用し、全府立高校等にAETを配置	208,600		
	事項	内容	事業費																																	
	①英語によるコミュニケーション能力の育成強化		321,661																																	
	小・中学校	小学校英語教育推進教員の配置 <b>新規</b>	配置校で英語授業を実施するとともに、公開授業や研修を通じて、小学校英語教育を先導する教員の配置（10名程度）	58,534																																
		スクール・サポート・スタッフの配置 <b>新規</b>	教員を補助するスタッフを小学校に配置し、英語教育を進めるための環境を整備（10名程度）	13,700																																
		外国語4技能テストの実施 <b>新規</b>	中学校2年生を対象に外国語4技能テストを実施し、英語指導に活用	5,000																																
		教員向け研修会等の実施 <b>新規</b>	「新教材の活用」を中心とした研修会や「聞く・話す」を中心としたセミナーを実施	5,000																																
		英語教育人材育成強化事業	教員の英語指導力向上のため、外部専門機関と連携して中核教員の養成等実施	7,000																																
高等学校	外国語4技能テストを受験する高校生への支援 <b>新規</b>	民間外国語4技能テストを受験する高校1年生への支援（受験料の1/2）	23,827																																	
校	英語指導助手の配置 <b>拡充</b>	JETプログラムを活用し、全府立高校等にAETを配置	208,600																																	

事業内容  〔目的〕  対象  方法等	事項	内容	事業費
	②高校生の海外留学支援等		46,630
	府立高校生 グローバル チャレンジ 事業	オーストラリアアデレード市語学研修(60人) 現地高校での授業受講等の短期留学に助成	12,000
		英国エディンバラ市語学研修(30人) 友好提携を結ぶ同市での本格的な短期留学に助成	7,500
		海外短期留学チャレンジ(15人) 海外で様々な事にチャレンジするための短期留学に助成	3,000
		海外短期派遣支援	3,200
	府立高校「海外サテライト校」事業 <b>拡充</b>	米・豪に2～4箇月程度の中期留学を実施 (㉙20人→㉚25人) 現地履修科目を在籍校の履修単位として認定など安心して留学できる環境を確保	17,930
府立高校生 グローバル 文化カフェ	教育旅行・観光訪日外国人との「おもてなし文化交流」を実施 (例) 英語による観光ガイド 京料理等の伝統文化共同体験 等	3,000	
<b>計</b>		<b>368,291</b>	
担当課名	教職員人事課 人事担当 教職員企画課 服務・安全衛生担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 振興担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5802 075-414-5840 075-414-5815

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	効果の上がる学力対策事業費			新規・継続の別	継続	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源	
	98,496千円	19,343	—	—	79,153	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 児童生徒に確かな学力が身につくよう、基礎基本の徹底や個別課題に対応するための取組を充実し、学力向上に向けた実践的・効果的な支援を実施する。					
	2 内容 (単位：千円)					
	事項		内容		事業費	
	学びと育ちを支える保幼小等連携推進事業		保幼小等の円滑な接続を図るため、小学校での体験入学事業を推進するとともに、学力の基盤となる言葉の修得等に効果的な取組や家庭状況の把握を実施		2,000	
	京都式「学力向上学習システム」の構築		個々の課題に応じた効果的な指導を行うため、つまずき部分と復習が連動したシステムを構築・実践		1,000	
	小・中学校学力診断テストの実施		府内小中学校の児童生徒の学力を客観的にきめ細かく把握することで、個々に対応した指導及び授業改善を実施		22,000	
			小学校	中学校		
			対象：第4学年	対象：第1・2学年		
			教科：国語・算数	教科：国語・数学、英語(中2)		
	中1振り返り集中学習「ふりスタ」		中学1年生の早期に基礎基本を徹底し、学習のつまずきの解消を図るため、補充学習を実施(教科：国語、算数等)		30,000	
	中2学力アップ集中講座		中学2年生段階における基礎学力の定着と、発展学習のための集中学習を実施(教科：国語、数学等)		20,000	
	中学生読解力向上対策事業		「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施		1,116	
	大学の先生に学ぼう体験事業		大学と連携を図り、未来に向かって夢と希望を持って学ぼうとする児童生徒を育成するため、出前や受け入れによる体験授業等を実施		5,500	
理科教育推進事業		理科の観察実験の機会確保と質の向上に向けた理科支援員の配置や大学教授等による指導助言を実施		8,000		
学力向上システム開発校等		学校独自の研究計画による創意ある教育活動を行う研究校の指定等を実施し、その成果の波及により府全体の学力向上を推進		8,880		
計				98,496		
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当	電話番号		075-414-5833 075-414-5840		



# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	確かな学力を身につけるための支援事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	40,972千円		—	—	—	40,972
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	1 目的 生徒一人一人の能力・個性を伸ばすための学力と、学校生活の基礎・基本の向上と定着を図り、「確かな学力」の学習活動につながる取組を支援する。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事項名		概 要		事業費	
	学力分析					
	府立高校実力テスト		・学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るとともに、適切な希望進路の実現に役立てる。		21,916	
	学力向上					
	基礎学力補習		・学習習慣の確立、基礎基本の徹底により、生徒の基礎学力の充実を目指す取組を支援		978	
	進路補習		・生徒の希望進路を実現するため、進学・就職等希望進路に対応したコース別補習の実施や、資格取得等促進に向けた取組を支援		2,784	
	学習合宿		・夏季・冬季休業期間中等に学習合宿を実施し、学習習慣の確立や学習意欲の向上を図り、希望進路の実現に必要な学力を育成		13,300	
	大学連携教育プログラム		・高校の企画に適した大学や教授をコーディネートし、魅力ある学習活動を支援		331	
大学生教育ボランティア活用事業		・教職を目指す大学生等をボランティアとして受け入れ、授業補助や個別指導補助として活用		1,663		
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当		電話番号		075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852	

# 平成30年度当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む) 説明

教育委員会

事業名	夢に応えられる府立高校づくり事業費		新規・継続の別		継 続	
	予算額	105,277千円	国庫	起債	その他	一般財源
			35,783	-	-	69,494
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目 的 「府立高校特色化推進プラン」に基づき、生徒一人一人に応じた教育と時代の変化に対応した教育の実践により、生徒の個性や能力を最大限に伸ばし、希望進路の実現を図る。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事項名		概 要		事業費	
	スーパーグローバルハイスクール設置事業		・国際的に活躍できる人材の育成や教育課程を開発		13,200	
	スーパープロフェッショナルハイスクール設置事業		・先進的で卓越した取組を行う専門高校での研究開発支援		20,000	
	京都フロンティア校支援事業		・地域連携やICT活用の推進など、各高校の特色づくりに向けた先進的な取組を支援		16,261	
	地域創生推進校		・地域創生、地域連携に重点的に取り組む学校を支援			
	京都フロンティア校		・各校の特色に応じたテーマに基づく独自の取組を支援			
	スーパーサイエンスネットワーク京都		・大学研究者と高校生の共同研究や、課題研究発表会による交流を通じた科学技術人材の育成		8,121	
	グローバルネットワーク京都		・グローバル企業社員等からの講義等を実施 ・高校生による研究論文コンテストを実施		3,130	
スペシャリストネットワーク京都		・民間企業と連携した商品開発や6次産業化に向けた実践的学習を実施		3,596		
数学オリンピック等チャレンジ事業		・数学や科学の国際大会へのチャレンジを支援 ・京都大学と連携し大会参加に向けた「道場」開設		3,567		
高校生学習チャレンジサポート事業		・府立高校のPC教室等で受講できる進学予備校等のコンテンツを活用した学習指導を実施		24,929		
京都フレックス学園構想推進事業		・府立清明高校における教育環境充実のための支援		12,473		
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当 高校改革担当		電話番号		075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5153	

# 平成30年度当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む) 説明

教育委員会

事業名	豊かな心を育てる教育推進事業費			新規・ 継続の別	継 続																					
予算額	25,377千円	国 庫	起 債	その他	一般財源																					
		3,139	—	—	22,238																					
事業内容	<p>1 目 的</p> <p>体験活動等を通じて、子どもたちに豊かな人間性をはぐくむため、家庭や地域社会等との連携を図りながら、総合的な施策を推進する。</p> <p>2 内 容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業</td> <td>16,000</td> </tr> <tr> <td>仕事体験活動</td> <td>府内の小・中学校で仕事に関する体験やボランティア活動を実施</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>伝統文化・古典体験活動 (明治150年京都創生事業)</td> <td>府内の小・中学校で地域の伝統文化や古典に関する体験活動を実施</td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>子どもの読書活動の推進</td> <td>子ども読書本のしおりコンテストの実施</td> <td>238</td> </tr> <tr> <td>「京の子ども 明日へのとびら」の作成等</td> <td>心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習資料集の作成等</td> <td>9,139</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>25,377</td> </tr> </tbody> </table>					事 項	内 容	事業費	KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業		16,000	仕事体験活動	府内の小・中学校で仕事に関する体験やボランティア活動を実施	9,000	伝統文化・古典体験活動 (明治150年京都創生事業)	府内の小・中学校で地域の伝統文化や古典に関する体験活動を実施	7,000	子どもの読書活動の推進	子ども読書本のしおりコンテストの実施	238	「京の子ども 明日へのとびら」の作成等	心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習資料集の作成等	9,139	計		25,377
事 項	内 容	事業費																								
KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業		16,000																								
仕事体験活動	府内の小・中学校で仕事に関する体験やボランティア活動を実施	9,000																								
伝統文化・古典体験活動 (明治150年京都創生事業)	府内の小・中学校で地域の伝統文化や古典に関する体験活動を実施	7,000																								
子どもの読書活動の推進	子ども読書本のしおりコンテストの実施	238																								
「京の子ども 明日へのとびら」の作成等	心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習資料集の作成等	9,139																								
計		25,377																								
担当課名	学校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事	電 話 番 号	075-414-5840 075-414-5889																							

# 平成30年度当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む)説明

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費		新規・継続の別		継 続										
	23,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源										
予算額	23,000千円	—	—	—	23,000										
事業内容	<p>1 目 的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道、古典など様々な有形・無形の文化財に関する学習に取り組み、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力をはぐくむ。</p> <p>2 内 容 茶道・華道・古典など文化財に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成する。 ○京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 ○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事 項</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>■茶道 全府立高校47校で実施</li> <li>■華道 府立高校20校程度で実施</li> <li>■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)</li> </ul> </td> <td style="text-align: center;">20,000</td> </tr> <tr> <td>伝統文化推進校</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク</li> <li>■和服の着付けや和装の製作発表</li> <li>■発展的体験を通じ伝統文化を発信</li> </ul> </td> <td style="text-align: center;">3,000</td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	事業費	茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>■茶道 全府立高校47校で実施</li> <li>■華道 府立高校20校程度で実施</li> <li>■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)</li> </ul>	20,000	伝統文化推進校	<ul style="list-style-type: none"> <li>■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク</li> <li>■和服の着付けや和装の製作発表</li> <li>■発展的体験を通じ伝統文化を発信</li> </ul>	3,000
事 項	内 容	事業費													
茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>■茶道 全府立高校47校で実施</li> <li>■華道 府立高校20校程度で実施</li> <li>■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)</li> </ul>	20,000													
伝統文化推進校	<ul style="list-style-type: none"> <li>■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク</li> <li>■和服の着付けや和装の製作発表</li> <li>■発展的体験を通じ伝統文化を発信</li> </ul>	3,000													
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852												

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生「京の文化力」推進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	8,550千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	8,550
事業内容  （目的 対象 方法等）	1 目 的 府立高校の文化部活動への支援等を通じて、京都文化の次世代への継承を図るとともに、京都ならではの文化をはぐくむ。				
	2 内 容 (単位：千円)				
	事 項	内 容		事業費	
	文化の次世代への継承	■高校文化部の強化指定による育成 ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定（19部門） ・高い専門性を有する外部指導者による指導 ■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加		3,800	
	芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成	■京都府高等学校総合文化祭の開催 ■各部門の優秀校による発表等		4,750	
	≪19部門≫ 演劇、合唱、吹奏楽、器楽、邦楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、吟詠剣詩舞、郷土芸能、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、茶道、自然科学				
担当課名	高校教育課 指導第2担当		電話番号	075-414-5852	

# 平成30年度当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む) 説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	文化財保護強化事業費		新規・継続の別		継続
	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額	233,400千円		—	197,000	20,000 16,400
事業内容  (目的 対象 方法等)	<b>1 目的</b> 府内の貴重な文化財を災害破損・流出防止の観点から早期保護を図るため、文化財等の保存修理や防災対策としての整備に対する助成等を実施する。				
	<b>2 事業概要</b> (単位：千円)				
	事業名	内容		事業費	
	暫定登録文化財等緊急修理保護事業費	「暫定登録文化財」の緊急修理や防災対策に対する助成		70,000	
	暫定登録文化財緊急修理補助	「暫定登録文化財」の著しい破損劣化箇所を緊急修復		(60,000)	
	防災対策補助	「指定・登録・暫定登録文化財」の防災予防効果を高める資機材(消火器、収蔵箱等)整備		(10,000)	
	府指定・登録文化財保存修理事業費	「府指定・登録文化財」等の保存修理等に対する助成		94,000	
	未指定文化財保存修理事業費【文教課】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成		65,000	
	未指定文化財現況調査	「暫定登録文化財」の登録に向けた調査等を実施		4,400	
	計				233,400
担当課名	文教課 宗教法人・文化財担当 文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 管理調査担当 記念物担当	電話番号		075-414-4521 075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903	

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	1,642,706千円 (③債務負担行為 297,000)	23,500	—	1,561,807	57,399	
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 目的</b> 文化財を良好な状態で後世に継承するため、建造物等の保存修理や文化財維持管理等に要する経費の補助等を実施					
	<b>2 内容</b> (単位:千円)					
	事業名	内容			事業費	
	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理 (内訳資料10—1)			1,561,807 (③債務負担行為297,000)	
	国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金	国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助			57,000	
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等			7,499	
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助			6,900	
	京都の史跡・埋蔵文化財活用事業費	国史跡恭仁宮跡や府内の文化財を活用し、ツアー等を実施			5,000	
	建造物保存修理現場公開事業費 等				4,500	
計				1,642,706		
担当課名	文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 管理調査担当 記念物担当	電話番号		075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903		

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)		新規・継続の別		継続	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源	
	1,561,807千円 (③債務負担行為297,000千円)	—	—	1,561,807	—	
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<b>◆ 京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理</b>  1 目的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施  2 事業内容					
	文化財の名称		種別	工事種別	30年度の主な内容	
	ちおんいん ほんどう しゅうえどう 知恩院（本堂・集會堂他）		国宝 重文	半解体修理 他	仮設素屋根解体、外構復旧、内部造作工事等	
	きよみずでら ほんどう 清水寺（本堂他） ③債務負担行為165,000千円		国宝 重文	屋根葺替・ 部分修理他	本堂屋根葺、	
	にんなじ かんのおんどう 仁和寺（観音堂他）		重文	半解体修理	仮設解体、外構復旧、内部造作工事	
	うらせんけしゅうたく 裏千家住宅		重文	解体修理他	全体解体及び半解体修理	
	びやうどういん ほうおうどう 平等院（鳳凰堂） ③債務負担行為40,000千円		国宝	部分修理	彩色塗装等修理	
	きやうおうごこくじ だいしどう 教王護国寺（大師堂） ③債務負担行為92,000千円		国宝	屋根葺替・ 部分修理	屋根檜皮葺、建具塗装修理等	
	こうみょうじ に おうもん 光明寺（二王門）		国宝	屋根葺替・ 塗装	屋根とち葺、仮設解体修理	
	かもわけいかづちじんじや ろうもん 賀茂別雷神社（楼門他）		重文	屋根葺替・ 部分修理他	屋根檜皮葺、部分修理等	
	ほんりゆうじ ほんどう 本隆寺（本堂他）		重文	半解体修理 他	小屋組解体及び補修	
	ほんがんじ あみだどう 本願寺（阿弥陀堂他）		国宝 重文	屋根葺替・ 部分修理他	屋根こけら・檜皮葺、塗装修理等	
	まんぶくじ ほうとう 萬福寺（法堂他）		重文	半解体修理 他	半解体、屋根こけら葺	
計		11件		1,561,807千円		
担当課名	文化財保護課 建造物担当		電話番号	075-414-5898		



# 平成30年度当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む) 説明

教育委員会

事業名	京都式「部活動サポート」事業費		新規・ 継続の別	一部新規														
予算額	28,105千円	国庫	起債	その他	一般財源													
		11,030	—	—	17,075													
事業内容  <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="margin-bottom: 10px;">1 目的 学校部活動支援のため、学校の実態に応じた外部人材を配置する。</div> <div style="margin-bottom: 10px;">2 内容</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 10%; text-align: center;">/</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">スキルアップコーチ</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">地域サポーター</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">部活動指導員 <b>新規</b></td> <td style="text-align: center;">外部指導者</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">活動 内容</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">生徒への指導方法や競技の技術力に スキルを有する者が技術指導等を実施</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">地域のボランティアが指導補助 を実施</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">技術指導 引率指導</td> <td style="text-align: center;">技術指導</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">配置 人数</td> <td style="text-align: center;">中 50人程度</td> <td style="text-align: center;">中 100人程度 高 80人程度</td> <td></td> </tr> </table> </div>	/	スキルアップコーチ		地域サポーター	部活動指導員 <b>新規</b>	外部指導者	活動 内容	生徒への指導方法や競技の技術力に スキルを有する者が技術指導等を実施		地域のボランティアが指導補助 を実施	技術指導 引率指導	技術指導	配置 人数	中 50人程度	中 100人程度 高 80人程度			
		/	スキルアップコーチ		地域サポーター													
	部活動指導員 <b>新規</b>		外部指導者															
	活動 内容	生徒への指導方法や競技の技術力に スキルを有する者が技術指導等を実施		地域のボランティアが指導補助 を実施														
技術指導 引率指導		技術指導																
配置 人数	中 50人程度	中 100人程度 高 80人程度																
担当課名	保健体育課 学校体育担当	電話番号	075-414-5875															

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援教育充実事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	193,407千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	193,407
事業内容	<p>1 目 的 小・中学校の通常の学級に在籍する発達障害のある児童生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備などを先導的に行うため、非常勤講師を配置し、小・中学校における特別支援教育の充実を図る。 ※発達障害：LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等</p>				
（ 目 的 ）	2 内 容				
（ 対 象 ）	(1) 教員配置				
（ 方法等 ）	<p>発達障害のある児童生徒に対して、学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、退職教員等を非常勤講師として配置</p> <p>(2) 配置効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○特別支援教育コーディネーターの活動（教育相談や関係機関との連携等）時間の確保</li> <li>○児童生徒一人一人の指導計画・教育支援計画の作成</li> <li>○一人一人の状況に応じた指導の推進</li> </ul>				
担当課名	教職員人事課 人事担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号		075-414-5799 075-414-5835	

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立高校特別支援教育 支援員配置事業費		新規・ 継続の別	継 続					
予算額	10,464千円	国 庫	起 債	その他	一般財源				
		—	—	—	10,464				
事業内容	<p>1 目 的 府立高校に在籍する発達障害等がある生徒への支援体制を整備し、府立高校における特別支援教育の充実を図る。</p> <p>2 内 容 発達障害等のある生徒への支援体制の整備のため、府立高校特別支援教育支援員を配置する。</p> <table border="1" data-bbox="437 1144 1321 1503"> <tr> <td>配置形態</td> <td>府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】</td> </tr> <tr> <td>活用方法</td> <td>実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)</td> </tr> </table>					配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】	活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)
配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】								
活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)								
担当課名	教職員人事課	人 事 担 当	電話番号	075-414-5799					
	高校教育課	指導第1担当		075-414-5851					
	特別支援教育課	指導推進担当		075-414-5835					

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	羽ばたけ就労支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	2,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	2,500
事業内容	<p><b>1 目 的</b> 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立の促進、就労意欲の向上を目指すことで、企業就労につなげる</p> <p><b>2 内 容</b> 外部機関等と連携し、生徒の清掃や接客などの職種別専門的スキルを客観的に評価するシステム（京しごと技能検定）を構築、実施する。</p>				
目的 対象 方法等	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○外部機関と連携し「清掃」・「接客」・「パソコン実務」・「介護」に関する技能検定の開発</li> <li>○外部機関による実技指導研修会等の実施</li> <li>○技能検定資格検査の実施</li> <li>○企業等向け技能検定発表会等の実施</li> </ul> </div>				
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5835		

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援学校職業教育等 充実事業費		新規・ 継続の別		継 続													
	予算額	17,000千円	国庫	起債	その他	一般財源												
8,500			—	—	8,500													
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p>1 目 的</p> <p>府立特別支援学校児童生徒の職業的自立を促進し、希望進路を実現するための職業教育及び就労支援の充実を図る。</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「ふれあい・心のステーション」事業</td> <td>全府立特別支援学校が参加し、生徒自らが製作品の販売や実演を行い、府民との交流や企業理解の啓発を図る (障害者雇用支援月間(9月)に開催)</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>職業教育設備の整備</td> <td>職業教育内容の充実に向けた作業学習用教材の新規・更新整備(木工・窯業機器等)</td> <td>7,700</td> </tr> <tr> <td>高等部生徒の進路支援事業</td> <td>進路担当教員が労働等関係機関と連携し、卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置</td> <td>7,000</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	内 容	事業費	「ふれあい・心のステーション」事業	全府立特別支援学校が参加し、生徒自らが製作品の販売や実演を行い、府民との交流や企業理解の啓発を図る (障害者雇用支援月間(9月)に開催)	2,300	職業教育設備の整備	職業教育内容の充実に向けた作業学習用教材の新規・更新整備(木工・窯業機器等)	7,700	高等部生徒の進路支援事業	進路担当教員が労働等関係機関と連携し、卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置	7,000
	事業名	内 容	事業費															
	「ふれあい・心のステーション」事業	全府立特別支援学校が参加し、生徒自らが製作品の販売や実演を行い、府民との交流や企業理解の啓発を図る (障害者雇用支援月間(9月)に開催)	2,300															
	職業教育設備の整備	職業教育内容の充実に向けた作業学習用教材の新規・更新整備(木工・窯業機器等)	7,700															
高等部生徒の進路支援事業	進路担当教員が労働等関係機関と連携し、卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置	7,000																
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 教職員企画課 企画調整担当	電話番号	075-414-5835 075-414-5789															

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援教育総合推進事業費		新規・継続の別		継続	
	23,945千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		8,288	-	-	15,657	
<b>事業内容</b> 〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 目的</b> 発達障害を含む障害のある子ども一人一人の教育ニーズに応じて、自立と社会参加を目指す一貫した特別支援教育を推進する。 特別支援学校における文化スポーツ活動やボランティア活動等を通して、共生社会の実現に向けた地域社会との交流及び理解啓発を推進する。					
	<b>2 内容</b>					
		<b>事業名</b>	<b>内容</b>			<b>事業費</b>
	地域支援	特別支援教育サポート拠点事業	特別支援教育の拠点となるスーパーサポートセンターにおいて、教員対象の専門的研修や専門家チーム(医師、作業療法士等)による教育相談・支援等を実施			5,128
		地域等連携推進事業	全特別支援学校に設置する地域支援センターにおいて、専任コーディネーターや巡回相談支援チーム(校医、地域福祉関係者、小中学校教員等)による教育相談・支援を府内各地で実施			3,268
	研究	特別支援教育実践研究事業	特別支援教育の推進に係る実践研究			1,800
	特別支援学校	文化スポーツ交流事業	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに直接親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を行う			4,705
		ボランティア活動推進事業	大学生教育ボランティアの受入			525
		医療的ケア体制充実事業	特別支援学校における安心・安全な医療的ケア実施体制を整備するため、医療機関等と連携した喀痰吸引等研修の開催や運営組織を設置			4,152
		校務事務の情報化推進事業	校務システムによる校務事務の効率化や円滑な移行支援など教育の質の向上を図る			1,367
高校	高等学校における特別支援教育の充実	聴覚障害のある生徒に対して学習補助システムを活用した授業を実施			3,000	
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 高校教育課 指導第1担当	電話番号		075-414-5835 075-414-5851		

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京のアスリート育成・強化総合推進費		新規・継続の別		継続		
	予算額	202,500 千円	国庫	起債	その他	一般財源	
			15,050	—	18,000	169,450	
事業内容 〔目的〕 対象 方法等	1 目的 2020東京オリンピック・パラリンピックを間近に控え、京都ゆかりの世界クラスや全国クラスの選手を輩出するため、競技力強化に向けた支援を行う。						
	2 内容 <span style="float: right;">（単位：千円）</span>						
	事業名		概要			事業費	
	<b>■ パワフル京都推進</b> <b>競技団体主導による、年間を見据えた強化施策を支援</b>					176,500	
	未来のメダリスト創生事業（組替）		国内トップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手等を支援			6,000	
	ふるさと選手と「京の学生」支援事業		ふるさと選手制度に登録した京都出身の大学生と、京都で学ぶ大学生を対象とした強化支援			9,000	
	重点強化種目レベルアップ支援		競技（種別）指定による重点的な強化支援			4,000	
	ハイパフォーマンスサポート		専門的な指導者派遣による質の高いサポート			23,100	
	京の女性アスリート育成支援		女性アスリート特有の課題解決に向けた効果的なサポート			7,600	
	<b>■ チーム京都推進</b> <b>府競技力向上対策本部主導による、競技横断的な強化施策を支援</b>					26,000	
京とアスをつなぐ応援サポート事業		企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化			7,500		
<b>合 計</b>					202,500		
担当課名	保健体育課 スポーツ振興担当			電話番号	075-414-5864		

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都府版マスターズ大会開催費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	9,700千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		4,850	—	—	4,850
事業内容	<p>1 目 的 京都府民総合体育大会にマスターズ部門を設置し、より多くの成年・中高年の健康増進や生涯スポーツ推進に寄与するとともに、関西ワールドマスターズゲームズ2021関西に向けた機運の醸成を図る。</p> <p>2 内 容</p> <p>○ 参加対象者 おおむね50歳以上の府民</p> <p>○ 実施形態</p> <p>(1) 市町村対抗競技 13種目 府民総合体育大会のうち、市町村予選会が実施される競技にマスターズ部門を設置</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、グラウンドゴルフ、ゴルフ</p> <p>ア 市町村予選会 府内26市町村の対抗により、市町村代表を選出</p> <p>イ 府大会 市町村予選会で選出された代表の対抗戦</p> <p>(2) 種目別競技 10種目 府民総合体育大会のうち、市町村予選会が実施されない競技にマスターズ部門を設置</p>				
担当課名	保健体育課 スポーツ振興担当	電話番号	075-414-5864		



# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費		新規・継続の別		拡充
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源
	187,970千円	71,801	—	—	116,169
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<b>1 目的</b> すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう、施策を推進する。				
	<b>2 内容</b> (単位：千円)				
	事項		内容		事業費
	京都式「学力向上教育サポーター」事業 <b>拡充</b>		「まなび・生活アドバイザー」を配置・派遣し、福祉関係機関等との連携により貧困家庭へきめ細かな支援を実施		132,142
			すべての児童生徒の基礎学力の充実と希望進路の実現を図るため、京都式「効果のある学校」を推進		13,000
	小学生個別補充学習実施事業		学習内容が高度化する小学4・5年生段階のつまずきを解消するため、個別補充学習を実施		25,000
	府立高校「セカンダラーニング教室」設置事業		府立高校の中退を防止するため、学力に課題のある生徒を対象に個別指導を実施		1,000
	地域未来塾開設支援事業 <b>拡充</b>		学習が遅れがちな中学生等を対象とした、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」の開設を支援		11,328
訪問型家庭教育支援事業		様々な課題を抱える家庭に対する訪問型の家庭教育支援体制を構築し、家庭や子どもを地域で支える取組を推進		5,500	
計				187,970	
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第2担当 社会教育課 振興担当 社会教育主事		電話番号	075-414-5833 075-414-5840 075-414-5852 075-414-5884 075-414-5886	

# 平成30年度当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む) 説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	いじめ防止・不登校支援等 総合推進事業費		新規・ 継続の別		一部新規	
	355,345千円 (うち2月補正 10,000千円)	国庫 132,509	起債 -	その他 -	一般財源 222,836	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 いじめ、不登校、問題行動などが社会問題となっていることを踏まえ、学校等における問題の早期発見・早期対応、児童生徒・保護者からの相談への対応など総合的なサポート体制の充実を図る。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	○未然防止から早期解消に向けて					
	いじめ未然防止・早期解消支援チームの派遣	専門家等によるチームが学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施			1,000	教
	○早期発見・相談体制					
	スクールカウンセラーの配置・派遣 <b>拡充</b>	臨床心理士による児導生徒、教職員、保護者へのカウンセリング			244,803	教
	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うための居場所サポーターを配置			19,573	教
	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施			28,876	教
	SNSを活用した相談体制の構築 <b>新規</b>	相談体制の構築に向けた調査研究を実施 <b>【2月補正】</b>			10,000	教
	京都府私学修学支援相談センターへの支援	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成			4,500	文
	ネットいじめ対策	学校非公式サイトなどネット上の監視			12,009	文教
	○早期解決に向けた対応					
	いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員(非常勤講師)を配置し、学校体制を強化			-	教
	○重大事案への対応					
	いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣			1,000	教
	○組織の設置					
	いじめ対応のための附属機関等の設置	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置			1,734	文教
	○不登校対策の充実					
	学校以外の場における教育機会の確保等に関する調査研究事業	適応指導教室の設置・機能拡充やフリースクール等との連携による不登校児童生徒への支援のための仕組みの構築に向けた調査研究を実施			26,000	教
フリースクール連携推進事業	府認定スクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成			3,000	教	
ふれあい宿泊学習の実施				2,850	教	
計				355,345		
担当課名	文教課 小・中・高校担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第1担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号		075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5889		

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立学校施設整備費		新規・ 継続の別		一部新規	
			国庫	起債	その他	一般財源
予算額	2,606,484千円 (うち2月補正 262,000千円)		39,035	2,533,000	10,244	24,205
事業内容  （目的）  （対象）  （方法等）	<p>1 チャレンジサポート校整備事業費 <b>新規</b> 29,000千円 (新設高等学校整備費) 【詳細 資料22-1】</p> <p>2 新設特別支援学校整備推進費 301,000千円 【詳細 資料22-2】</p> <p>3 学校施設長寿命化推進費 <b>新規</b> 270,000千円 学校施設の計画的な改修による長寿命化の推進 (うち2月補正 106,000千円)</p> <p>4 校舎等整備費 2,006,484千円</p> <p>(1) 鴨沂高等学校校舎等整備費 (1,242,484千円) 平成30年夏供用開始予定</p> <p>(2) 老朽校舎等改修費 (646,000千円) 老朽化した学校施設の改修工事等を実施 (うち2月補正 156,000千円)</p> <p>(3) 公共下水接続等 (118,000千円) 公共下水道への接続工事(網野高校)等を実施</p>					
担当課名	管理課 管理担当		電話番号		075-414-5768	

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	チャレンジサポート校整備事業費 (新設高等学校整備費)		新規・ 継続の別	新規															
予算額	29,000千円	国庫	起債	その他	一般財源														
		—	27,000	—	2,000														
事業内容	<p>1 目的 自分のペースで「自立心・主体性」を身につけることができる、生徒一人一人のチャレンジをサポートする新しい高校を府立峰山高校弥栄分校校地に新設（平成32年度4月開校予定）</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>概要</th> <th colspan="2">年次計画</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">府立峰山高校弥栄分校校地に新棟を建築し、既存棟を改修する工事に係る基本・実施設計費</td> <td>③〇</td> <td>基本・実施設計</td> <td>29,000千円</td> </tr> <tr> <td>③①</td> <td>校舎新築・既存棟改修工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③②</td> <td>既存棟改修工事</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（目的 対象 方法等）</p> <p><b>新設校の特徴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府立宮津高校伊根分校、府立峰山高校弥栄分校、府立網野高校間人分校の教育実践を融合、発展させた多様な学びの導入</li> <li>・学年制の良さを生かした柔軟な単位制総合学科として、卒業までの年数（4年または3年）を生徒が自由に選択</li> <li>・農業・家政を中心とした実習・体験型科目を多く設定</li> <li>・外部機関とつながるトータルサポート</li> </ul>					概要	年次計画		事業費	府立峰山高校弥栄分校校地に新棟を建築し、既存棟を改修する工事に係る基本・実施設計費	③〇	基本・実施設計	29,000千円	③①	校舎新築・既存棟改修工事		③②	既存棟改修工事	
概要	年次計画		事業費																
府立峰山高校弥栄分校校地に新棟を建築し、既存棟を改修する工事に係る基本・実施設計費	③〇	基本・実施設計	29,000千円																
	③①	校舎新築・既存棟改修工事																	
	③②	既存棟改修工事																	
担当課名	管理課 管理担当 高校教育課 高校改革担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5153																

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	新設特別支援学校整備推進費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	301,000千円	国庫	起債	諸収入	一般財源
		—	288,000	10,244	2,756
事業内容  （目的 対象 方法等）	<b>1 目的</b> 山城地域の特別支援学校における児童生徒の急増に対応するため、井手町と連携協力のもと、特別支援学校を新設する。				
	<b>2 事業概要</b> 特別支援学校新設に係る造成工事を行う。				
	<b>3 事業計画</b> (1) 建設予定地 綴喜郡井手町大字井手小字大塚他 (2) 設置学部等 小学部、中学部、高等部（知的障害・肢体不自由） (3) 児童生徒数 200人程度 (4) 開校時期 平成33年4月（予定）				
	年次計画	概要			
	平成27年度	地質調査・造成設計			
	平成28年度	校舎基本設計、埋文調査、用地取得、造成工事			
	平成29年度	造成工事、校舎実施設計、埋文調査			
	平成30年度	造成工事			
	平成31年度	校舎建設工事			
	平成32年度	校舎建設工事			
担当課名	管理課 特別支援教育課	管理担当 企画調整担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5834	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生等修学支援事業費		新規・継続の別		継続		
	予算額	6,009,099千円	国庫	起債	その他	一般財源	
			4,063,892	—	1,234,772	710,435	
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	1 目的 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。						
	2 内 容 <span style="float: right;">(単位：千円)</span>						
	事 項		内 容			事業費	
	高等学校等修学資金貸与		・ 修学金（月額、上限） 国公立 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円 私立 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円 ・ 修学支度金（入学一時金、定額） 国公立 50,000円 私立 250,000円			1,568,256	
	公立高校就学支援金		所得基準未達の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化			3,880,759	
	奨学のための給付金		市町村民税非課税世帯に対して、授業料以外の教育費を給付 (国公立高校等) 32,300~129,700円/年			536,180	
	高等学校生徒通学費補助		多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助			6,500	
	定通修学奨励金貸与		定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与			10,530	
定通教科書等補助		定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助			3,310		
「学び直し」応援事業		高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援			3,564		
担当課名	高校教育課 修学支援担当		電話番号		075-574-7518		

# 平成30年度当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む) 説明

教育委員会

事業名	家庭教育支援事業費		新規・継続の別		継 続	
	4, 276千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
予算額		1,454	—	—	2,822	
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 目 的 家庭教育はすべての教育の出発点であり、保護者が自信を持ち安心して子どもの教育にかかわれるよう、地域社会や関係団体と連携し、保護者に対する家庭教育に関する学習の機会やサポート体制を充実し、ネットワークづくりを進める。					
	2 内 容					
	事 項		内 容			
	保護者のための学習活動支援事業		家庭教育に関する学習資料を作成し、保護者の学習活動を支援する。 ○資料内容 子育てに悩む保護者へのメッセージ 子育てに関するQ & A・相談機関の紹介 など ○活用方法 子育て講座等に参加した保護者等に配布 子育てについて考える「きっかけ」としてこの資料を活用			
	家庭教育支援基盤形成事業		家庭教育に関する情報や学習機会の提供、家庭教育支援チーム等の活動を行う市町(組合)教育委員会を支援する。 ○市町村実施事業(補助事業) 家庭教育支援チーム活動の普及・定着 子育てに係る学習機会の提供、親子参加型行事の実施 ○府実施事業 京都府家庭教育支援協議会の設置 指導者等研修の実施(教育局単位)			
少年非行防止対策事業(組替)		インターネットやSNSにおけるいじめ、薬物乱用など現代的課題について、保護者を対象とした啓発資料の作成及びPTAと連携した研修会を実施する。 ○ネットトラブル防止に関する研修会の実施等				
担当課名	社会教育課	振 興 担 当 社会教育主事	電話番号		075-414-5884 075-414-5889	

# 平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための地域連携事業費		新規・継続の別		継 続		
	73,335千円	国 庫	起 債	その他	一般財源		
予算額		35,794	—	—	37,541		
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 目 的 地域と学校が連携・協働し、地域社会全体で子どもの成長を支える活動を実施する。						
	2 内 容 <span style="float: right;">(単位：千円)</span>						
	事 項	内 容				金 額	
	京のまなび教室推進事業	子どもたちの安心・安全な居場所となる「京のまなび教室」の開設を支援し、放課後等の体験活動・学習活動等の充実を図る。 ・宿題等自学自習 ・異世代交流 ・地域の伝統行事参加 等				39,370	
	地域学校協働活動推進事業	地域の住民・団体等の協力を得て、子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が連携・協働して行う様々な活動を通じて地域の活性化を図る。 ・授業の学習補助 ・登下校安全指導 ・学校周辺環境整備 ・郷土学習 ・学びによるまちづくり 等				20,362	
	地域未来塾開設支援事業	学習が遅れがちな中学生等を対象とした、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」の開設を支援する。				11,328	
土曜日の教育支援体制等構築事業	子どもたちの土曜日等の教育活動を充実するため、社会人、企業、団体等の協力を得て、特色・魅力のある教育プログラムを実施する。				2,275		
担当課名	社会教育課	振 興 担 当 社会教育主事	電 話 番 号		075-414-5884 075-414-5885		